

京都大学附属病院を受診された患者様並びに京都大学の研究に試料を提供いただいた皆様へ

本学では他の研究機関で行われる臨床研究のため、本学に保管されている試料、情報を提供しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料や診療情報等を研究目的に提供されることを希望されない場合は、下記の申し出先・問合せ先にご連絡ください。提供を拒否されても不利益を被ることはありません。

1 研究課題名	厚生労働科学研究補助金難治性疾患等政策研究事業 急速進行性糸球体腎炎ワーキンググループ 「急速進行性糸球体腎炎の全国症例疫学調査(2016-2019年度)」
2 研究責任者の氏名と所属 研究機関の名称	京都大学医学部附属病院 腎臓内科学教授 柳田素子
3 研究期間	2022年 10月27日 ~ 2025年 3月31日
4 共同研究機関等の名称 と各施設の責任者の氏名	所属研究機関: 筑波大学腎臓内科 氏名: 山縣 邦弘
5 承認した倫理審査委員会と研究機関の長の許可	筑波大学附属病院臨床研究倫理審査委員会
6 研究の目的と意義	急速進行性糸球体腎炎(RPGN)の日本全国の実態調査、治療法の調査を行うために、全国の主要腎疾患診療施設において、急速進行性糸球体腎炎の症例調査を行います。全国から寄せられた調査結果を元に統計解析を行い、この病気にかかりやすい年齢や病型、ならびに治療方法と予後との関連を調べます。その結果は治療法のガイドラインとしてまとめ、全国の同じ病気にかかる(かかっている)患者様の治療に役立てていただくための資料となります。
7 対象となる試料・情報の 取得期間等	2016年~2019年度の間に関に新規に発症した急速進行性糸球体腎炎(RPGN)の患者様となります。筑波大学腎臓内科を事務局として、2022年度内に全国の各腎疾患診療機関宛てにアンケートの送付と回収を行い、およそ2年程度で(2025年3月31日予定)研究を完了する予定です。
8 研究の方法と提供する試料や情報の項目	電子カルテの情報(年齢、性別、身長、体重、既往症、罹患期間、治療歴、投薬情報など)と検査データ(血液、尿検査、画像情報など)を提供します。
9 試料・情報の他研究機関への提供およびその提供方法について	提供する電子カルテの情報から、氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除しますので、患者様の個人情報が研究利用の段階で漏洩することはありません。血液検査データについても同様です。研究結果は学会等で発表の予定ですが、その際に患者様を特定できる個人情報は利用しません。
10 提供機関の長の氏名	京都大学医学部附属病院長 宮本享

他機関提供

11 試料・情報の管理・提供 責任者の氏名	京都大学医学部附属病院 腎臓内科 柳田素子
12 試料・情報の提供の辞 退に関するお申し出先・お 問合せ先	郵送先：〒604-0902 京都市左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院 腎臓内科 柳田素子 電話：075-751-3860 Email: kidney2011@kuhp.kyoto-u.ac.jp
13 備考・その他 (参照 URL 等)	